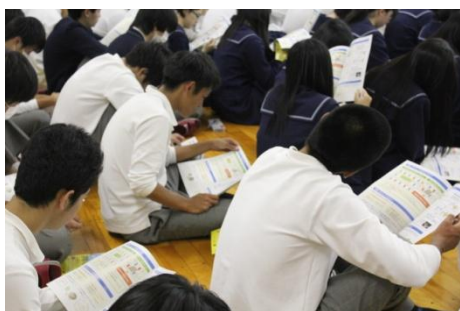


今夏に予定される参議院選挙から選挙権年齢が引き下げられ、本校生徒の中にも投票日に選挙権有資格者となる3年生がいます。また、当日に選挙権がなくても、政治に興味を持ち、良識ある判断をもって選挙に参加する公民を育てることは学校教育の責務の一つであると考え、石川県選挙管理委員会から事務局職員をお招きし、3年生を対象に選挙出前講座を5月23日(月)に行いました。その様子をお知らせ致します。講座では、話に耳を傾けつつ、熱心にメモをとる生徒が多数いました。



#### 生徒の感想

「夏にはまだ18歳になっていませんが、選挙に関する大事な話をきくことができ、とてもためになりました。政治を批判するも、支持するも、まずは選挙に行くことからだと思いました」(男子)

「選挙権はまだなくても、今からどんな候補者がいるのかしっかりと社会を見つめたいと思いました」(女子)

「約70年ぶりの選挙法改正、18歳引き下げは教科書に載るほど歴史的な出来事だと知り、驚いた。歴史の生き証人になれるなんて幸せなことだ。必ず選挙に行く人間になりたい」(男子)

「今まで選挙なんて意識したことはなかったけど、もうすぐ自分も当事者なんだと自覚を新たにした」(男子)

「私は夏までに18歳になり、選挙権を手にするので、多くのことを知ることができてよかったです。投票用紙の書き方もたいへんためになりました」(女子)